

てんた里山カレンダー 2019



1	S	M	T	W	T	F	S
	6	7	1	2	3	4	5
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31			



里山の搅拌者は今日もあちこち掘り返します。専門家によると、根を食べるためだそうです。



7	S	M	T	W	T	F	S
	7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30	31				



毎年秋になるとドングリを切り落とす犯人は、1ヶ月以上前に成虫になっています。その間なにしてるの？



リョウブ

2	S	M	T	W	T	F	S
	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28			



ルリビタキ

冬になると山から降りてきます。谷津でジョウビタキと一緒にチッチッと鳴いています。



8	S	M	T	W	T	F	S
	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30	31	



あちこち生えてきて、伐採すると奥くて面倒だけど、アゲハチョウの仲間はこの花が大好き。

最も暑いこの時期に、名栗川の中はひんやりして気持ちいい。



川歩き

3	S	M	T	W	T	F	S
	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24/31	25	26	27	28	29	30	



ヒサカキ

春一番に咲きますが、地味で下向きのため、誰も気づきません。でもこのたどよう異臭には気づいているはず。

一度コツをつかむと気持ちよく割れてはまります。おなかをすけば、石窯ピザのランチタイムです。



薪割りエコツアー

9	S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30						



オオウラギンスジヒョウモン

アザミの花が大好きで、お似合いのカップルですね。



ツリフネソウ

湿地が大好きで、谷筋でよく咲き、不思議な形をしています。実が熟すと、触れただけではじけるよ。

4	S	M	T	W	T	F	S
	7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30					



アズマヒキガエル

春の池で恒例のガマ合戦。後に残されたひも状の卵塊は、兵どもが夢の跡。



チゴユリ

一番小さなユリは、春の雑木林の林床一面をおおうように咲いていてきれいですね。

10	S	M	T	W	T	F	S
	6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31			



モズ

来年の繁殖に向けて、秋から縄張り宣言で高鳴きしています。



脱穀作業

天覧入りの田んぼでは、足踏み式の脱穀機で脱穀してます。

5	S	M	T	W	T	F	S
	5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31		



ミヤマカラスアゲハ

埼玉県のチョウの最終候補になった最も美しいチョウの一種。でもミドリシジミに敗れました。



マルバアオダモ

連休の頃、線香花火のような花を咲かせるこの樹は、バットになることでも有名。

11	S	M	T	W	T	F	S
	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	



ウラナミシジミ

秋になると現れる死滅回遊蝶。南から飛んできますが、ここは寒いので冬が越せません。

秋の終わりに咲くこの花は、めったに見られなくなりました。



リンドウ

6	S	M	T	W	T	F	S
	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23/30	24	25	26	27	28	29	



コアジサイ

梅雨の時期、薄暗い雑木林の中、淡い紫色に輝いています。でも、有毒ですよ。



谷津田の草刈り

今月から草刈りシーズンの始まりです。あれ？エンジンがかからないぞ？

12	S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30	31					

フクロウの仲間ではなく、昆虫のエコパイの仲間。枝にびたっと張り付いてかくれんぼ(中央左)。



コミミズク(幼虫)



ツルウメモドキ

以前は数カ所に生育していましたが、最近見かけなくなりました。ツルだからと刈らないで。